

タイトル	著者	発行年	出版社	ISBN	ジャンル	おすすめのひとこと
eラーニング白書	ALIC		オーム社		eラーニング	毎年発刊。新しいものを読むことにしましょう
IT教育を問う	高島秀之著	2001	有斐閣		情報教育	
新しい学びをひらく総合学習	片上宗二・木原俊行		ミネルヴァ書房	4623034682	教育基礎、総合学習	総合的学習の概論、実践がバランスよく記述されています。
アメリカ高等教育におけるeラーニング 日本への教訓	吉田文	2003	東京電機大学出版局	4-501-61980-5	eラーニング	アメリカeラーニングに関する詳細なレポート、論考。問題点が明確に述べられています。
イギリスのグローバル教育	木村一子	2001	勁草書房			
イギリスの多文化・多民族教育	佐久間孝正	1994	国土社			
インターネット空間の社会学 情報ネットワーク社会と公共圏	吉田純	2000	世界思想社	479070825X		インターネット空間を社会学の観点から切り込んだもの。ちょっと難しいかもしれませんが。
インターネット時代の教育情報工学1 ニュー・パラダイム編	岡本敏雄編著	2000	森北出版	4-627-82611-7	教育工学	工学系教育工学の教科書。この本は教育系の人でも有効かと思えます。
インターネット時代の教育情報工学2 ニュー・テクノロジー編	岡本敏雄編著	2001	森北出版	4-627-82671-0	教育工学	工学系教育工学の教科書。情報工学よりです。
インターネットと教育実践	大隈紀和編著	1998	黎明書房	4-654-01605-8	情報教育	インターネットを利用した教育のはじまりが、わかりやすく紹介されています。
インターネットにおける行動と心理 バーチャルと現実のはざままで	A.N.ジョインソン著 三浦麻子ら訳	2004	北大路書房	4-7628-2350-3		CMCでの問題など近年のインターネットに関する心理学の論考がまとめられています。
インターネットのこどもたち	三宅なほみ	1996	岩波書店		情報教育	
インタビューの社会学 ライフストーリーの聞き方	桜井 厚	2002	せりか書房	4-7967-0237-7	研究方法論	
学習科学とテクノロジー	三宅なほみ・白水始				認知	著者は学習科学 認知科学の第一人者。諸外国の興味深いプロジェクトが多く紹介されています。
教育改革の幻想	苅谷剛彦	2002	ちくま新書	4-480-05929-6	教育基礎	ゆとり教育、学力低下問題をマクロ(教育社会学)な視点から論じている。ミクロをやる上でマクロも知っておいた方がいいので、この本はちょうどいいと思います。
教育工学への招待	赤堀侃司		ジャストシステム		教育基礎、教育工学	教育工学という学問分野を幅広く理解することができます。
教育再定義の試み	鶴見俊輔	1999	岩波書店			
教育方法学	佐藤学	2003	岩波書店	4-00-026005-7	教育基礎	教育学の歴史的な背景から、昨今のPC利用についてなど、幅広くわかりやすく論じられています。
教材設計マニュアル	鈴木克明		北大路書房		ID	インストラクショナル・デザインについての日本での唯一の入門書。興味がある人はDick&Careyの訳書を発展として読んでみましょう
現代大学生論	溝上慎一	2004	NHKブックス	4-14-001995-6	高等教育	大学生の変遷、学びのスタイルが詳細に記されています。
国語科でできるメディア・リテラシー学習	浜本純逸 序、由井はるみ 編著	2002	明治図書			
国際理解教育	多田孝志	1997	東洋館出版社			
こどもと学校	河合隼雄	1992	岩波新書		教育基礎	

タイトル	著者	発行年	出版社	ISBN	ジャンル	おすすめのひとこと
実践はじめての社会調査	白谷秀一・朴相権編著	2002	自治体研究社			
授業を変える	森敏昭・秋田喜代美(監訳)	2002	北大路書房		教育基礎	学習の理論がわかりやすく整理されています。本分野なら何を研究とする人にも重要です。
シリーズ 心理学の技法 認知研究の技法	海保博之・加藤隆編著	2002	福村出版	4-571-20581-3	心理学、認知科学	認知研究の技法を細かく色々と説明しています。
新学力観と基礎学力	安彦忠彦	1996	明治図書		教育基礎、カリキュラム	著者は学力、カリキュラムの第一人者です。
心理学マニュアル 質問紙法	釜原雅彦ら編著	1998	北大路書房	4-7628-2109-8	研究方法論	質問紙作成の際に注意すべき点が平易にまとめられています。
世界の開発教育	オードリー・オスラー編	2002	明石書店			
総合学習を学びの広場に	岩川直樹	2000	大月書店			
大学教育学	京都大学高等教育研究開発推進センター編	2004	培風館	4-563-05675-8	高等教育	大学教育を学ぶための教科書です。
大学授業のフィールドワーク	京都大学高等教育教授システム開発センター編	2000	玉川大学出版部		高等教育 授業研究	大学授業における授業研究のはしりです。
地球市民を育てる教育	箕浦康子	1997	岩波書店			
データ対話型理論の発見 調査からいかに理論をうみだすか	B.G.グレイザー	1996	新曜社	4-7885-0549-5	研究方法論	
デジタルメディア社会	水越伸	1999	岩波書店		メディア・リテラシー	
デジタル映像論 - 世紀を超えて	高島秀之著	2002	創成社		メディア・リテラシー	
デジタル社会のリテラシー 学びのコミュニティをデザインする	山内祐平	2003	岩波書店		情報教育	
南北問題と開発教育	田中治彦	1994	亜紀書房			
入門多文化教育	ジェームズ・A・バンクス	1999	明石書店			
バーチャル・ユニバーシティ	バーチャル・ユニバーシティ研究フォーラム発起人監修	2001	アルク		eラーニング	初期段階のVUに関する論考や実践がまとめられています。まずはここからはじめましょう。
フィールドワーク 書を持って街へ出よう	佐藤 郁哉	1992	新曜社	4-7885-0428-6	研究方法論 (フィールドワーク)	
フィールドワークの技法と実際 マイクロ・エスノグラフィー入門	箕浦 康子	1999	ミネルヴァ書房	4-623-03004-0	研究方法論 (フィールドワーク)	
フィールドワークの技法 問いを育てる、仮説をきたえる	佐藤 郁哉	2002	新曜社	4-7885-0788-9	研究方法論 (フィールドワーク)	
フィールドワークの新技法	中村 尚司	2000	日本評論社	4-535-58272-6	研究方法論	
プロトコル分析入門 発話データから何を読むか	海保 博之、原田 悦子	1993	新曜社		データ解析 統計学	
学ぶ意欲とスキルを育てる	市川伸一	2004	小学館	4098373718	教育基礎、学習意欲	現代の学力問題を考えるのに最適です。
学ぶ意欲の心理学	市川伸一	2001	PHP新書	4-569-61835-9	教育基礎、心理学、学習意欲	学習動機のモデルなどを、教育心理学の立場から述べられています。読みやすくお勧めです。

タイトル	著者	発行年	出版社	ISBN	ジャンル	おすすめのひとこと
マルチメディアリテラシー 総合表現力を育てる情報教育	田中 博之	1999	日本放送教育協会		情報教育、メディアリテラシー	
メディア・プラクティス	水越伸 吉見俊哉編	2003	せりか書房			
メディア・リテラシー (ジェンダー編)	鈴木みどり 編	2003	リベルタ出版			
メディア・リテラシー -世界の現場から-	菅谷明子	2001	岩波新書	4-00-43-680-9	メディア・リテラシー	メディアリテラシーをやるなら、まずこの本を読みましょ う
メディア・リテラシーの現在と未来	鈴木みどり編	2001	世界思想社		メディア・リテラシー	
メディア・リテラシーを学ぶ人のために	鈴木みどり編	1997	世界思想社		メディア・リテラシー	
メディアが開く新しい学習	水越敏行		学研		教育基礎、情報教育	学習におけるメディア利用の基本的な本です。
メディアが開く新しい教育	水越敏行	1994	学研		授業研究	
メディアはマッサージである	マーシャル・マクレーハン、クエンティン・フィオーレ、南博 訳	1995	河出書房	4309241700	メディア	『メディア論』より読みやすいので、後ろの解説と合わせて、なんとなくマクレーハンの主張がわかります。(わかる気になれます) (Marshall McLuhan & Quentin Fiore THE MEDIUM IS THE MESSAGE The Inventory of Effects)
メディアリテラシーを育てる	水越敏行編著	2000	明治図書		メディア・リテラシー	
メディアを活かす授業づくり	水越敏行編著	1999	ぎょうせい		教育基礎	
メディア教育のすすめ メディア教育を拓く	後藤和彦 坂元昂 高桑康雄 平沢茂 (編)	1986	ぎょうせい		教育メディア	
ライフストーリー エスノ社会学的パースペクティブ	ダニエル ベルトー	2003	ミネルヴァ書房	4-623-03711-8	研究方法論	
論文ワークブック	浜田麻里 平尾得子 由井紀久子	1997	くろしお出版			
わかるということの意味	佐伯胖				教育基礎	
映像とは何だろうか テレビ制作者の挑戦	吉田直哉著	2003	岩波新書		メディア・リテラシー	
映像の心理学	中島義明	1996	サイエンス社		教育基礎	
学びのデザイン 生涯学習方法論	赤尾勝巳 山本慶裕	1998	玉川大学出版部		ID	
学ぶということの意味	佐伯胖	1995	岩波書店		教育基礎	
学校のエスノグラフィー 事例研究から見た高校教育の内側	古賀 正義	2004	嵯峨野書院	4-7823-0398-X	研究方法論	
教育のエスノグラフィー	志水広吉編著	1998	嵯峨野書院		研究方法論	
教育のエスノグラフィー 学校現場のいま	志水 宏吉	1998	嵯峨野書院	4-7823-0258-4	研究方法論	
教育方法学	佐藤学	1996	岩波書店		教育工学一般	

タイトル	著者	発行年	出版社	ISBN	ジャンル	おすすめのひとこと
教室にやってきた未来 コンピュータ学習実践記録	佐伯胖, 苅宿俊文, 佐藤 学, NHK取材班	1993	日本放送出版協会		情報教育	
教職研修10月増刊号 『総合的な学習』の実践 No.4 『情報教育の考え方 進め方』?	奥田眞史 (監修) 山極隆 (編集)	1997	教育開発研究所		情報教育	
教職研修12月増刊号 『心の時代の教育』 No.5 『情報化時代に求められる資質・能力と指導』	河野重男 (監修) 赤堀侃司 (編集)	1996	教育開発研究所		情報教育	少し古いですが情報教育を概観するのにちょうどよいのではないのでしょうか。
自分をどう表現するか パフォーマンス学入門	佐藤綾子	1995	講談社現代新書	4061492756	教育基礎	プレゼン技術的なことを知りたければ、よくまとまっていると思います
質的研究入門 『人間の科学』のための方法論	ウヴェフリック	2002	春秋社	4-393-49909-3	研究方法論	
質的研究法による授業研究 教育学/教育工学/心理学からのアプローチ	平山 満義	1997	北大路書房	4-7628-2086-5	研究方法論	
情報学がわかる。	AERA Mook	1998	朝日新聞社		情報教育	
情報教育 重要用語 300の基礎知識	西之園晴夫編	2001	明治図書		情報教育	
状況に埋め込まれた学習	ジーン・レイブ, エンティエンウ・ウエンガー 佐伯胖訳	1993	産業図書		教育基礎	
新・コンピュータと教育	佐伯胖	1997	岩波新書		情報教育	
人の視点からみた人工物研究	原田悦子	1997	共立出版株式会社		認知	
人はいかに学ぶか	波多野 諠余夫, 稲垣佳世子	1989	中公新書		認知	
人間科学研究法ハンドブック	高橋順一・渡辺文夫・大淵憲一 (編)	1998	ナカニシヤ出版		研究方法論	研究方法。量・質をカバーしています。
成長する教師 教師学への誘い	浅田匡 生田孝至 藤岡完治 (編)	1998	金子書房	4760825754	教師教育	入門的なのかな、という感じです。
誰のためのデザイン	D.A. ノーマン	1990	新曜社		認知	
知の編集術 発想・思考を生み出す技法	松岡正剛	2000	講談社現代新書	4061494856	教育基礎	
日常生活の認知行動	ジーン・レイブ著 無藤隆他訳	1995			認知	
不思議なネットワークの子どもたち? コンピュータの向こうから科学者が教室にやってきた!	美馬のゆり	1997	ジャストシステム		情報教育	
変わるメディアと教育のあり方	水越敏行 佐伯胖編	1996	ミネルヴァ書房		情報教育	
方法としてのフィールドノート 現地取材から物語作成まで	R・エマーソン	1998	新曜社	4-7885-0655-6	研究方法論 (フィールドワーク)	